

■第3号 1995 年3月刊 B5 版 163 頁

関 和彦 佐太大神と地域社会

瀧音 能之 出雲国風土記の神話世界 ―記紀神話との比較を中心として―

久保 智康 富田川河床遺跡出土の卍文柄鏡について

浅沼 政誌 韓国における祖先祭祀の構造 ―儒教の祖先祭祀を中心として―

島根県古代文化センター編 島根県（出雲・石見・隠岐）古代史料目録 ―編年史料―（稿）

中上 明 石見の寛政期神楽台本

平石 充 出雲国庁跡出土木簡について

平野 邦雄 出雲大神と出雲国造 ―古代出雲の世界を再考する―

■第6号 1998 年3月刊 B5 版 411 頁

藤澤 彰 出雲大社の宝治・慶長・寛文度造宮頃の境内建築の復元について

平田 勉 前田遺跡出土琴の復元 2

島根県古代文化センター（大谷・林・松本・宮本編） 丹花庵古墳の測量調査

鳥谷 芳雄 鰐淵寺境内銅造阿弥陀如来坐像について ―近世廻国供養仏の一例―

関 和彦 『出雲国風土記』註論（その三）出雲郡条

岡 宏三・新庄正典 『風土記社参詣記』（仮題）その一

服部 亘 島根県八束郡宍道町、大坪三家の系譜と人物略歴（三）

―宍道町神社研究のための基礎資料として―

瀧音 能之 古代の出雲と宗像

山路 興造 復活した大元神楽

遠藤 正樹 時憲暦の頒布と欽天監における西洋人官僚の登用について

宍道 正年 国引き神話の再検討 ―「大漁の支太」からのアプローチ―

梶谷 実 国引神話の史実を追う ―島根半島にあった佐伎の国・農波の国―

島根県古代文化センター編 平成9年度調査研究年報

■第7号 1999 年3月刊 B5 版 222 頁

池田 次郎 出雲・猪目洞穴出土の人骨

片山 寛志 夏季特別展に関する普及活動について

大本 純子 明末における中国と太平洋ガレオン船貿易

関 和彦 『出雲国風土記』註論（その四）神門郡条

岡 宏三・新庄正典 『風土記社参詣記』（仮題）その二

島根県古代文化センター編 平成10年度調査研究年報・事業動向

■第8号 2000年3月刊 B5版 194頁

丹羽野 裕・三辻利一 土器の色調と胎土分析 ―山陰地方における弥生土器・土師器の胎土分析とその解釈― Tran Duc Anh Son General observations Do su k y kieu (Porcelain Made according to order and fixed patterns during the Le-Trinh and the Nguyen periods

島根県古代文化センター編（勝部・松本・守岡） 山陰地方分銅形土製品集成

島根県古代文化センター編（野々村） 島根県（出雲・石見・隠岐）古代史料目録Ⅱ
―出土文字史料1・宮都等出土木簡―（稿）

関 和彦 『出雲国風土記』註論（その五）飯石郡条

田中 禎昭 出雲と大原 ―8世紀出雲政治史の再構成（1）―

島根県古代文化センター編 平成11年度調査研究年報・事業動向

■第13号 2005年3月刊 A4版 266頁

榊原 博英 浜田市鰐石遺跡出土遺物 ―弥生前期土器を中心に―

依田香桃美 古墳時代の垂飾付耳飾の復元技術について（2）

―長畑1号墳出土品・金製垂飾付耳飾の場合―

岩橋 孝典 出雲地域における飛鳥・奈良時代集落について

―嶋根郡朝酌郷の村落景観復元模型製作のための一考察―

松本岩雄・目次謙一 御柱祭の柱立と祇園祭の鉾立

廣江 正幸 出雲の狛犬について（2）

山路興造・浅沼政誌・中上 明・品川知彦 白石昭臣氏を悼む ―追悼文・略歴・主要業績―

山崎 亮 墓上施設の現在 ―隠岐、対馬、杣岐の Sya をめぐって―

岡 宏三・椋木賢治 天倫寺所蔵書画典籍類調査報告

仲野 義文 近世期石見銀山における生産資材の調達とそのシステム

野々村安浩 資料調査 出雲国風土記写本の調査（二）

野々村安浩 古代出雲国「朝酌市」の景観について

谷口 榮 出雲国風土記と水鳥 ―前原埒における前原坡と水鳥について―

島根県古代文化センター編 平成16年度調査研究年報・事業動向

■第14号 2006年3月刊 A4版 284頁

重松 辰治 山陰地方における墳丘墓出土土器の検討

平尾良光・齋藤美奈子・谷水雅治 島根県かわらけ谷古墳から出土した金銅装双龍環頭大刀飾りの鉛同位体比

黒済 和彦 出雲市馬木町小坂古墳出土蕨手刀の再検討

角田 徳幸 韓国における製鉄遺跡研究の現状と課題

渡辺 正巳 島根県松江市山津遺跡における花粉分析

岩橋 康子 島根県東部における中世墓の様相 ―火葬墓を中心として―

若槻 真治 狩猟採集民と精神と権力 ―〈喧騒論〉として―

梶谷 光弘 全国各地を廻遊する医者について

―出雲国楯縫郡平田町長崎賢斎の学門・医学修行と医療活動―

丸茂 朋 中世・出雲国杵築の宗教者による政治経済活動 ―寿讃と坪内氏―

伊東 史朗 岩屋寺旧本尊十一面観音坐像

森田喜久男 古代祭祀空間関係史料集成（一）

野々村安浩 資料調査 出雲国風土記写本の調査（三）

石飛 美穂 八世紀前期の郡司任用と「新造院」

森田喜久男 朝酌促戸の筌漁について

島根県古代文化センター編 平成 17 年度調査研究年報・事業動向

■第 15 号 2007 年 3 月刊 A4 版 290 頁

熱田貴保・伊藤徳広・宮澤明久・守岡正司・守岡利栄 青銅器模倣品出土地集成

菊池照夫・山岡邦章 島根県内玉作遺跡より出土する紅簾石片岩製内磨砥石の石材産出地の検討

朽津 信明 『出雲大社并神郷図』に用いられた顔料について

鳥谷 芳雄 石西地域の二つの中世大般若経について

廣江 正幸 出雲の狛犬について（3）

小川 三枝 「入江文郎の二枚紙の在仏留学生名簿」についての考察

岡 宏三 史料紹介「長征石見戦争聞書」

梶谷 光弘 天保五年当時の華岡家「春林軒」における医学修行の実態について（一）

―大森泰輔（不明堂三楽）の塾中日記「南遊雜記一・二」の翻刻―

野々村安浩 資料調査 出雲国風土記写本の調査（四）

富永美恵子 『倭名類聚抄』所載「神稻（代）郷」についての一考察（一）

森田喜久男 古代祭祀空間関係史料集成（二）

森田喜久男 天平年間成立当初の『出雲国風土記』について

島根県古代文化センター編 平成 18 年度調査研究年報・事業動向

■第 16 号 2008 年 3 月刊 A4 版 340 頁

伊藤徳広・稲田陽介・深田 浩・丹羽野 裕 恩田清氏採集資料の整理報告

深田 浩・久保田一郎・稲田陽介 島根県の縄文時代祭祀遺物集成

大賀 克彦 古墳時代後期における玉作の拡散

岡田 裕之 大井窯跡群採集資料の紹介（上）―ババタケ窯跡・岩汐窯跡・寺尾窯跡―

藤原久良採集陶磁資料調査研究会 島根・富田川河床遺跡の研究 ―藤原久良氏採集資料（I）―

関 和彦 横山永福とその周辺

廣江 正幸 出雲の狛犬について（4）

藤原 宏夫 神楽台本『神能記』より「八澤」の翻刻と考察

梶谷 光弘 天保五年当時の華岡家「春林軒」における医学修行の実態について（二）

―大森泰輔（不名堂三楽）の塾中日記「南遊雜記一・二」の翻刻―

富永美恵子 『倭名類聚抄』所載「神稻（代）郷」についての一考察（二）

津田 大輔 平安時代前期服飾復元の可能性 ―考証の方法と男子装束の復元―

野々村安浩 資料調査 出雲国風土記写本の調査（五）

伊藤 卓爾 『出雲国計会帳』にみる文書伝達の再検討

■第 17 号 2009 年 3 月刊 A4 版 240 頁

増田 浩太 島根県立古代出雲歴史博物館蔵の出土地不明銅矛について

境 靖紀 神庭荒神谷遺跡出土の銅矛

岡田 裕之 大井窯跡群採集資料の紹介（下）―明曾窯跡・山津窯跡・廻谷窯跡他―

藤原久良採集陶磁資料調査研究会 島根・富田川河床遺跡の研究 ―藤原久良氏採集資料（Ⅱ）―

鳥谷 芳雄 毛利博物館所蔵の石州銀一括資料について

若槻 真治 倭国軍事考

佐藤 雄一 古代在地社会における信仰と律令祭祀

野々村安浩 『出雲国風土記』記載についての一考察 ―出雲郡「出雲大川」条を中心に―

野々村安浩 資料調査 出雲国風土記写本の調査（六）

津田 大輔 『西宮記』女装束条について ―女子装束における摺衣と青色―

山下 和秀 「正任記」よりみた石西国人領主の動向と大内氏

岡 宏三 史料紹介「蝦夷地開発記」と堀田仁助の由緒書

藤原 宏夫 八注連神事について

島根県古代文化センター編 平成 20 年度調査研究年報・事業動向

■第 19 号 2011 年 3 月刊 A4 版 344 頁

幡中 光輔 人間活動からみた島根県の縄文時代遺跡と地域社会

若槻 真治 夷征論 ―倭国軍事考 第三章―

新井 宏 『出雲国風土記』の里程と宍道郷三石記事に現れた「古韓尺」

岩橋康子・西尾克己・深田 浩・守岡正司 出雲市荻杼古墓出土品の再検討

中森 祥 伯耆における 15 世紀代の土師器皿 ―京都系土師器皿出現期を探るために―

藤原久良採集陶磁資料調査研究会 島根・富田川河床遺跡の研究 ―藤原久良氏採集氏資料（Ⅳ）―

鳥谷 芳雄 旧阿部家住宅発見の「福面之図」―作者と『済生卑言』との関係をめぐって―

角田徳幸・高岩俊文・東山信治 和鋼博物館所蔵倭國一博士たたら資料の調査

伊藤 徳広 有角石器出土地集成 岩橋 孝典 山陰から畿内への道（Ⅱ）

―弥生時代後期末～古墳時代中期の山陰系土器からのアプローチ 資料編―

石山 祥子 調査報告 山口県阿武郡北東部の「石州舞」について

野々村安浩 資料調査 出雲国風土記写本の調査（八）

梶谷 光弘 松江藩立漢医学校「存濟館」の医学教育カリキュラムについて

―山本逸記稿「存濟館医学教導規則」の翻刻―

富永美恵子 賀茂別雷神社領石見国久永庄についての一考察（一）

島根県古代文化センター編 平成 22 年度調査研究年報・事業動向

■第 20 号 2012 年 3 月刊 A4 版 266 頁

幡中光輔 鳥取県における縄文時代遺跡と遺跡群分析の一試論

柳浦俊一 松江市美保関町・小浜洞穴遺跡の出土遺物―島根大学考古学研究室所蔵遺物を中心に―

川原和人 出雲平野における弥生時代後期の集落について

椿真治・仁木聡 松江市島田 1 号墳出土遺物の再整理（上）

西尾克己・舟木聡・守岡正司 安来市新宮党館跡出土の陶磁器

佐伯徳哉・西田友広・飯分徹 『萩藩譜録』所収島根県関係中世史料目録

鳥谷芳雄 「石見銀山絵巻」上野家本について(1)―文字情報からの作者の特定―

高塚久司 島根県宍道町役場日誌にみる空襲とその時代

長尾隼 戦前期の伯耆大山におけるツーリズム空間の生成

石山祥子 小河内神楽考

角田徳幸金屋子神社所蔵『鉾山係清浄簿』

野々村安浩 資料調査出雲国風土記写本の調査(9)

島根県古代文化センター編 平成 23 年度調査研究年報・事業動向

■第 21 号 2013 年 3 月刊 A4 版 216 頁

榊原博英 浜田市古市遺跡について(1)―中世木製品―

高岡真美 天然砥石の種類・産地推定法に関する一考察―「文献にみる日本刀の研磨に使用する砥石」―

若槻真治 軍兵論―倭国軍事考第四章―

鳥谷芳雄 「石見銀山絵巻」上野家本について(2)―石見銀山絵巻は佐渡金銀山絵巻を参考に成立した―

長尾隼 水門と潮―干拓以前の波根湖の環境誌にむけて―

高塚久司 鳥取県地方紙等に見る空襲とその時代(島根県に関連して)

野々村安浩 (資料紹介) 大正期の石見における流通関係史料―『大田商店諸国取引先控大正拾四年』

吉松大志 古代出雲西部の神社と交通

平石充 神郡神戸と出雲大神宮・於友評

島根県古代文化センター編平成 24 年度調査研究動向・年報

■第 22 号 2014 年 3 月刊 A4 版 350 頁

川原和人 出雲地方における前期古墳について

榊原博英 石見国那賀郡の近世末から近代のたたら製鉄―遺跡分布と高殿平面形の比較を中心にして―

高岡真美・西本右子・青柳佑希

天然砥石の種類・産地推定法に関する一考察―溜池遺跡出土砥石(鳴滝砥)の成分分析結果―

梶谷光弘 華岡家門人錦織玄道が筆写した「華岡青洲先生門人姓名録」について

角田徳幸・高岩俊文 和鋼博物館所蔵大鍛冶関係資料の調査―大鍛冶作業とその製品の基礎的検討―

鳥谷芳雄 石見銀山「柵之内」の推定復元―19 世紀前半絵図史料にみる「垣松」から―

長尾隼 潟を経営する―干拓以前の波根湖における漁撈活動とその存立背景―6

高塚久司 島根県における空襲とその時代 1944 年 8 月 10 日～11 日『山陰空襲』に関連して

中安恵一 石見民衆の道中記―近世後期の本山参詣と巖島社参詣―

岡宏三 史料紹介「杵築大社御本社御造営算用帳」

富永美恵子 賀茂別雷神社領石見国久永庄についての一考察(2)

堀川徹 評制の史的前提と史的意義に関する覚書

野々村安浩 資料調査出雲国風土記写本の調査(10)

高橋周 出雲国風土記写本二題一郷原家本と「自清本」をめぐって一

島根県古代文化センター編平成 25 年度調査研究動向・年報